

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 小倉クラッチ株式会社

コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小倉 康宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 河内 正美

TEL 0277-54-7101

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,669	△3.4	572	37.8	660	24.0	318	5.6
26年3月期第2四半期	19,332	6.0	415	81.7	532	197.3	301	231.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 287百万円 (△75.3%) 26年3月期第2四半期 1,162百万円 (2,038.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	21.27	—
26年3月期第2四半期	20.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	38,976	14,753	37.1	965.90
26年3月期	39,225	14,268	35.7	934.72

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 14,470百万円 26年3月期 14,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期期末配当につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,300	0.7	900	△9.4	800	△29.3	450	△5.8	30.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) オグラクラッチ・インディアPVT. LTD. 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	15,533,232 株	26年3月期	15,533,232 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	551,498 株	26年3月期	546,774 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	14,984,803 株	26年3月期2Q	14,990,013 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や設備投資に支えられ、緩やかな回復を続けていますが、欧州では主要国の景気減速から回復は足踏み状態となり、アジアにおいては、中国の製造業や不動産業の成長鈍化等から景気減速が継続し、タイでは政情不安による影響が残る等、不透明な状況が続いています。

また、日本経済においては、好調な企業業績の影響から設備投資は回復基調を維持しており、消費税率引上げの影響から個人消費や住宅投資に反動減が見えたものの、政府、日銀による積極的な財政、金融政策に支えられ緩やかな回復傾向が見られました。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、18,669百万円と前年同期と比べ662百万円の減少(前年同期比3.4%減)となりました。営業利益は572百万円と前年同期と比べ156百万円の増加(前年同期比37.8%増)、経常利益は660百万円と前年同期と比べ127百万円の増加(前年同期比24.0%増)、四半期純利益は318百万円と前年同期と比べ16百万円の増加(前年同期比5.6%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①輸送機器用事業

輸送機器用事業においては、政府債務問題や政情不安が続く欧州経済の影響や、景気回復を続けている北米においても、客先の在庫調整や車両立上げ計画の遅れの影響等から販売は減少となりました。

その結果、売上高は13,587百万円と前年同期と比べ1,165百万円の減少(前年同期比7.9%減)となり、セグメント利益は420百万円と前年同期と比べ60百万円の減少(前年同期比12.6%減)となりました。

②一般産業用事業

一般産業用事業においては、OA、モーター、印刷・製本業界向けの販売は前期比マイナスとなりましたが、アジアを中心とする設備投資の増加等により、変・減速機、昇降・運搬、金属工作・加工業界向け等の販売は増加となりました。

その結果、売上高は4,600百万円と前年同期と比べ382百万円の増加(前年同期比9.1%増)となり、セグメント利益は90百万円と前年同期と比べ103百万円の増加(前年同期は13百万円のセグメント損失)となりました。

③その他

その他では、売上高が481百万円と前年同期と比べ120百万円の増加(前年同期比33.5%増)となりました。セグメント利益は45百万円と前年同期と比べ20百万円の増加(前年同期比80.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

流動資産は主に、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少等により26,417百万円(前期末比2百万円増)となりました。固定資産は主に、有形固定資産の減少により12,559百万円(前期末比250百万円減)となりました。その結果、総資産は38,976百万円(前期末比248百万円減)となりました。

(負債の部)

流動負債は主に、短期借入金の増加等により19,706百万円(前期末比395百万円増)となりました。固定負債は主に、長期借入金の約定弁済、退職給付に係る負債の減少等により4,516百万円(前期末比1,129百万円減)となりました。その結果、負債合計は24,223百万円(前期末比733百万円減)となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、利益剰余金の増加等により14,753百万円(前期末比485百万円増)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,170百万円(前年同期比91百万円増)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益614百万円と減価償却費517百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は500百万円(前年同期比0百万円増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出500百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は308百万円(前年同期比177百万円増)となりました。これは主に配当金の支払による支出149百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期業績予想に変更ありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、オグラクラッチ・インディアPVT. LTD. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,281	7,549
受取手形及び売掛金	11,073	10,724
商品及び製品	3,048	3,138
仕掛品	2,413	2,469
原材料及び貯蔵品	1,638	1,498
繰延税金資産	198	200
その他	800	872
貸倒引当金	△39	△36
流動資産合計	26,414	26,417
固定資産		
有形固定資産	10,404	10,181
無形固定資産		
その他	319	316
無形固定資産合計	319	316
投資その他の資産	2,086	2,061
固定資産合計	12,810	12,559
資産合計	39,225	38,976
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,435	8,083
短期借入金	8,869	9,554
未払法人税等	241	202
賞与引当金	266	270
事業構造改善引当金	212	169
その他	1,286	1,425
流動負債合計	19,311	19,706
固定負債		
長期借入金	3,611	2,820
繰延税金負債	272	339
役員退職慰労引当金	463	481
関係会社整理損失引当金	153	197
退職給付に係る負債	563	156
資産除去債務	24	24
その他	556	497
固定負債合計	5,645	4,516
負債合計	24,957	24,223

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,844	1,844
利益剰余金	11,123	11,642
自己株式	△344	△345
株主資本合計	14,482	14,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	353	495
為替換算調整勘定	△388	△622
退職給付に係る調整累計額	△439	△402
その他の包括利益累計額合計	△474	△529
少数株主持分	260	282
純資産合計	14,268	14,753
負債純資産合計	39,225	38,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	19,332	18,669
売上原価	16,649	15,689
売上総利益	2,682	2,980
販売費及び一般管理費	2,266	2,407
営業利益	415	572
営業外収益		
受取利息	20	22
受取配当金	17	18
為替差益	153	91
不動産賃貸料	31	36
持分法による投資利益	—	34
その他	44	65
営業外収益合計	267	268
営業外費用		
支払利息	105	101
手形売却損	5	5
持分法による投資損失	4	—
その他	35	73
営業外費用合計	150	180
経常利益	532	660
特別損失		
投資有価証券評価損	32	—
関係会社整理損失引当金繰入額	—	46
特別損失合計	32	46
税金等調整前四半期純利益	500	614
法人税、住民税及び事業税	174	270
法人税等調整額	5	△7
法人税等合計	180	262
少数株主損益調整前四半期純利益	320	351
少数株主利益	18	32
四半期純利益	301	318

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	320	351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	141
為替換算調整勘定	793	△239
持分法適用会社に対する持分相当額	27	△2
退職給付に係る調整額	—	37
その他の包括利益合計	842	△63
四半期包括利益	1,162	287
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,115	264
少数株主に係る四半期包括利益	46	23

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	500	614
減価償却費	512	517
のれん償却額	△2	△2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	43	4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△8	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△19
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12	17
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	△3	43
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	—	△64
受取利息及び受取配当金	△37	△40
支払利息	105	101
持分法による投資損益(△は益)	4	△34
投資有価証券評価損益(△は益)	32	—
売上債権の増減額(△は増加)	△385	205
たな卸資産の増減額(△は増加)	815	△133
仕入債務の増減額(△は減少)	△388	△194
その他	13	261
小計	1,225	1,272
利息及び配当金の受取額	38	298
利息の支払額	△87	△101
法人税等の支払額	△96	△299
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,079	1,170
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,178	△1,557
定期預金の払戻による収入	1,104	1,553
有価証券の売却による収入	42	—
有形固定資産の取得による支出	△521	△500
有形固定資産の売却による収入	62	4
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	0	8
その他	△8	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500	△500

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,298	2,801
短期借入金の返済による支出	△2,458	△2,758
長期借入れによる収入	—	400
長期借入金の返済による支出	△771	△507
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△119	△149
その他	△80	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー	△130	△308
現金及び現金同等物に係る換算差額	151	△97
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	598	263
現金及び現金同等物の期首残高	4,920	5,690
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,519	5,954

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,753	4,218	18,971	360	19,332
セグメント間の内部売上高又は振替高	12	2	15	—	15
計	14,766	4,220	18,987	360	19,347
セグメント利益又は損失(△)	481	△13	468	25	493

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	468
「その他」の区分の利益	25
内部取引消去	3
棚卸資産の調整	△87
減価償却費の調整	5
全社費用(注)	0
四半期連結損益計算書の営業利益	415

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,587	4,600	18,188	481	18,669
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	2	21	—	21
計	13,606	4,603	18,210	481	18,691
セグメント利益	420	90	511	45	556

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	511
「その他」の区分の利益	45
内部取引消去	△21
棚卸資産の調整	30
減価償却費の調整	7
全社費用（注）	0
四半期連結損益計算書の営業利益	572

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。